

2024年7月16日
さくら情報システム株式会社

さくら情報システムが会計システム構築を担う SBI 地方創生バンキングシステムの
地域金融機関向けクラウドベースの勘定系システム「次世代バンキングシステム」一行目、
福島銀行が本番稼働開始

さくら情報システム株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：伊延 充正、以下：さくら情報システム)が会計システム構築を担う、SBI 地方創生バンキングシステム株式会社(本社：東京都港区、代表取締役：森田 俊平、以下：SBI 地方創生バンキングシステム)の「地域金融機関向けのクラウドベースの勘定系システム『次世代バンキングシステム』」のプロジェクトにおいて、一行目となる株式会社福島銀行(本店：福島県福島市、取締役社長：加藤 容啓、以下：福島銀行)が7月16日(火)より本番稼働を開始したことを報告します。



さくら情報システム「Biz f 金融会計テンプレート」提供

■プロジェクトの中でのさくら情報システムの位置づけ

さくら情報システムは長年にわたり地方銀行とのつながりがあり、SBI 地方創生バンキングシステムの地方創生へ向けた「次世代バンキングシステム」プロジェクトの価値に賛同し、同プロジェクトに参画しています。さくら情報システムは金融会計の知識・ノウハウや豊富な会計システム導入実績があり、「次世代バンキングシステム」内の会計領域の構築を担当しています。

「次世代バンキングシステム」の一行目となる福島銀行向け導入プロジェクトの成功は今後の「次世代バンキングシステム」プロジェクトの展開において重要な意味を持つことを SBI 地方創生バンキングシステムや福島銀行と共有した上で、関係各社と密接なコミュニケーションを図り、着実にプロジェクトを推進した結果、本日無事に本番稼働を迎えることができました。

金融機関における会計システムは一般の企業とは異なり、平均残高の生成や、その開示・当局報告・各種計数管理情報の出力などの機能が必要となります。さくら情報システムはそれら金融機関特有の機能をまとめ、株式会社NTTデータ・ビズインテグラル(本社：東京都港区、代表取締役社長：田中 宏治、以下：NTTデータ・ビズインテグラル)が提供するERP(統合基幹業務システム)パッケージ「Biz f (R) (ビズインテグラル)」の業界向けソリューションとして「Biz f 金融会計テンプレート」を提供しています。「次世代バンキングシステム」の会計機能にこのテンプレートを適用することにより、地方銀行が求める機能の低コスト・高品質導入を実現しました。

■「次世代バンキングシステム」について

多くの地域金融機関が抱える従来の重厚長大な基幹システムでは、数年に一度の更改において多額の費用が発生するほか、速やかなシステムの拡張や変更が困難であるなど、様々な課題を抱えています。こうした背景を踏まえ、SBI 地方創生バンキングシステムが中心となり、クラウドベースで運営可能な勘定系を含む「次世代バンキングシステム」の開発を進めています。この「次世代バンキングシステム」は、広く地域金融機関へ導入いただくことを想定したシステムの共通仕様化を目指しており、それにより初期導入費用や運用費用の削減だけでなく導入リスクの低減が可能となります。更には高い拡張性も兼ね備えており、API を通じてあらゆるシステムに接続可能であるなど、地域金融機関のデジタルトランスフォーメーションと業務改革を実現しつつ、持続的に進化し続けることが可能なシステムを目指しています。

■「Biz f」について

「Biz f」は、NTTデータグループのNTTデータ・ビズインテグラルが提供する大企業向け国産ERPパッケージです。

会計・販売・購買・人事などの基幹業務アプリケーションはもちろん、ワークフロー、マスタデータ管理、他システム連携、統合運用管理といった共通系ラインナップも豊富に擁し、加えて、業務モジュール別・利用ユーザー数別でのライセンス購入が可能なことから、2011年の本格展開以来、1,500社を超えるお客様に採用されています。

近年は、アナログプロセスの効率化・自動化および、デジタルソリューションとの連携を推進することで、ERPをはじめとするバックオフィス領域のデジタル化サポートを進めています。

サービス詳細：<https://www.sakura-is.co.jp/solution/ps-000-079.html>

■さくら情報システムの「Biz f 金融会計テンプレート」について

「Biz f 金融会計テンプレート」は、さくら情報システムが金融機関への導入実績・ノウハウを基に構築した「Biz f」のテンプレートです。テンプレートには金融・保険業の会計業務に沿った標準業務フロー、業務シナリオ、機能テンプレートが含まれます。

金融業・保険業で必須となる平均残高の生成や、その開示・当局報告・各種計数管理に必要な、セグメント別の積数・平均残高の集計やレポート出力が可能になり、業務負荷を軽減できるとともに、会計システム導入負荷、導入費用の低減を実現します。

サービス詳細：<https://www.sakura-is.co.jp/solution/ps-000-108.html>

■福島銀行からのエンドースメント

本日、無事に「次世代バンキングシステム」の本番稼働を開始することができました。導入プロジェクトにおいては、SBI 地方創生バンキングシステム様と共に、会計システム構築を担うさくら情報システム様にプロジェクトを推進いただき、感謝しております。

Biz f 金融会計テンプレート導入により、平均残高を含む決算業務に必要な帳票を出力できるだけでなく、保持期間に限りがあった元帳も半永久的に保持できるようになり過去の財務諸表を自由に出力できるようになりました。今後は法改正対応などパッケージ導入のメリットにも期待をしています。

株式会社福島銀行 取締役社長 加藤 容啓 様

■SBI 地方創生バンキングシステムからのエンドースメント

本日、無事に「次世代バンキングシステム」導入一行目となる福島銀行様の本番稼働を迎えることができました。会計領域においては、当初よりさくら情報システム様に期待しておりました金融機関向けの会計システムの開発・提供に優れた知見と実績を遺憾なく発揮していただき、プロジェクトの推進に多大な貢献をして頂きました。今後も「次世代バンキングシステム」プロジェクトのパートナーの一員として、地方創生の実現に向け共に歩んでいけることを楽しみにしております。

SBI 地方創生バンキングシステム株式会社 代表取締役 森田 俊平 様

■さくら情報システムについて

<会社概要>

- 商号 : さくら情報システム株式会社(オーグス総研・三井住友銀行のグループ企業)
- 本社 : 東京都港区白金 1-17-3 NBF プラチナタワー
- 設立 : 1972 年 11 月 29 日
- URL : <https://www.sakura-is.co.jp>
- 業務内容 : 三井住友銀行およびグループ会社の基幹システムを支え、幅広いお客様にハイレベルなサービスを提供してまいりました。豊かな経験から培ったノウハウ、技術、信頼を基に、会計・人事給与・金融・BPO・セキュリティ・システム運用の強みを軸に、今後もお客様の課題解決をトータルにサポートしてまいります。

※ 本リリースに記載されている製品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

<報道機関からのお問い合わせ先>

さくら情報システム株式会社 マーケティング戦略部 マーケティング推進グループ

担当：天野・小川

電話：03-6757-7211

E-mail : solution1@sakura-is.co.jp